

Berlin Report

March 2020

CONTENTS

- * Project 1: C/O Berlin x Barkin´ Kitchen / Café, Exhibition
- * Project 2: Daniel´s Eatery / Supperclub, Eventlocation

1. C/O Berlin x Barkin` Kitchen

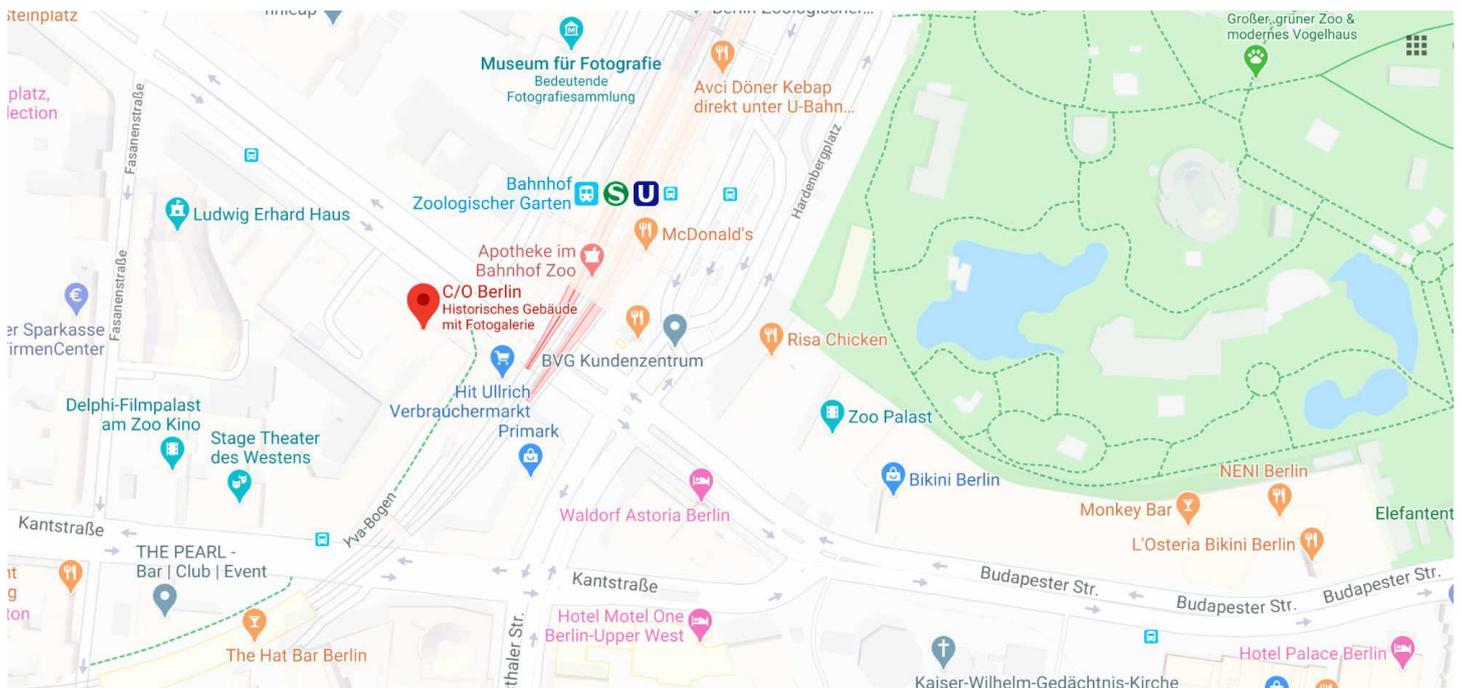
Project Overview

写真ミュージアム「C/O Berlin」のミュージアムカフェが、昨年秋にリニューアルして人気を呼んでいる。ミュージアムが入っている建物「アメリカハウス」は、ベルリンがまだ西と東に分かれていた1957年、当時最先端の建築をプレゼンテーションする国際建築展覧会のために当時の西ベルリン、アメリカ占領地区に計画・建設された建物の1つである。装飾を取り払った直線的な立方体のようなモダニズム建築で、2014年からは「C/O Berlin」がここを拠点としている。東西ベルリン分断時は、西側の中央駅だった動物園駅から徒歩1分。いままた再開発が進み、映画館や美術館、ショッピングモールなどが集まる人気の一角ともなっている。周辺にもカフェなどお店が多い激戦区。ミュージアムを訪れる人だけでなく、近隣のオフィスや大学に通う人たちにも使ってもらいたいと、これまでポップアップ・ディナーで人気を集めていた「Barkin` Kitchen」を招聘した。自家製のドイツパンを使ったサンドイッチや地元産の旬の食材を使った軽食、そしてこのモダニズム建築の空間を生かしたアート作品の展示が注目を集めるようになった。年に1度展示替えが予定されているが、いまは大通りに面した窓からよく見えるネオンサインの作品が展示されている。シンプルな空間にこそ映えるアーティスティックなインテリアだ。

Project Details

1. Type of Business : Café, Exhibition
2. Open Date: 02/10/2019
3. Location: Hardenbergstr.22-24, 10623 Berlin
4. Size: 65 seats
5. Artist:Christian Jankowski Curator: Felix Hoffmann, Architect: Bruno Grimmek

LocationMap





通りに面した壁は3分の2が窓。座席も空間の長さに合わせて並べているので視界を遮るものがなく光に満たされている。カフェの中においても街のダイナミズムが感じられるところが、人気の秘密。



カウンターも空間に沿うつくりで広々とした印象を与える。少し高さを替えてリズムカルに。



インテリアは既存の空間に合わせてモノトーンに抑えている。

展覧会会場にある、弾けるようなカラフルな写真群や木の家具を多く使っている隣接するショップとは対照的。

現在飾られている作品は、ミュージアムを訪れた人が書いていくゲストブックのコメントやイラストをネオンサインに起こした、クリスティアン・ヤンコウスキのもの。

「素晴らしい写真だけれど、ちょっと場所を取るかな」などと書かれていて、くすりと笑ってしまう。

ミュージアムカフェらしい、アートと空間とのコラボレーションがいい。

2. Daniel's Eatery

Project Overview

2011年、偶然からスタートしたダニエルのポップアップ・ディナーのプロジェクト。最初は自宅でやっていたが、あまりの人気に手狭となり、拠点となる場所としてつくったのがこの場所だ。しかし自宅でのポップアップはあっという間に席が埋まったのに、場所が「店」になったら最初は急に人気落ちたのだという。

「レストランならばどこにでもある。それが理由でした。なので自宅の居間に迎え入れるような店づくりを考えました」と、オーナーのダニエル。特にこだわったのは、12人ほどが一緒に座ることができる大きな食卓だ。

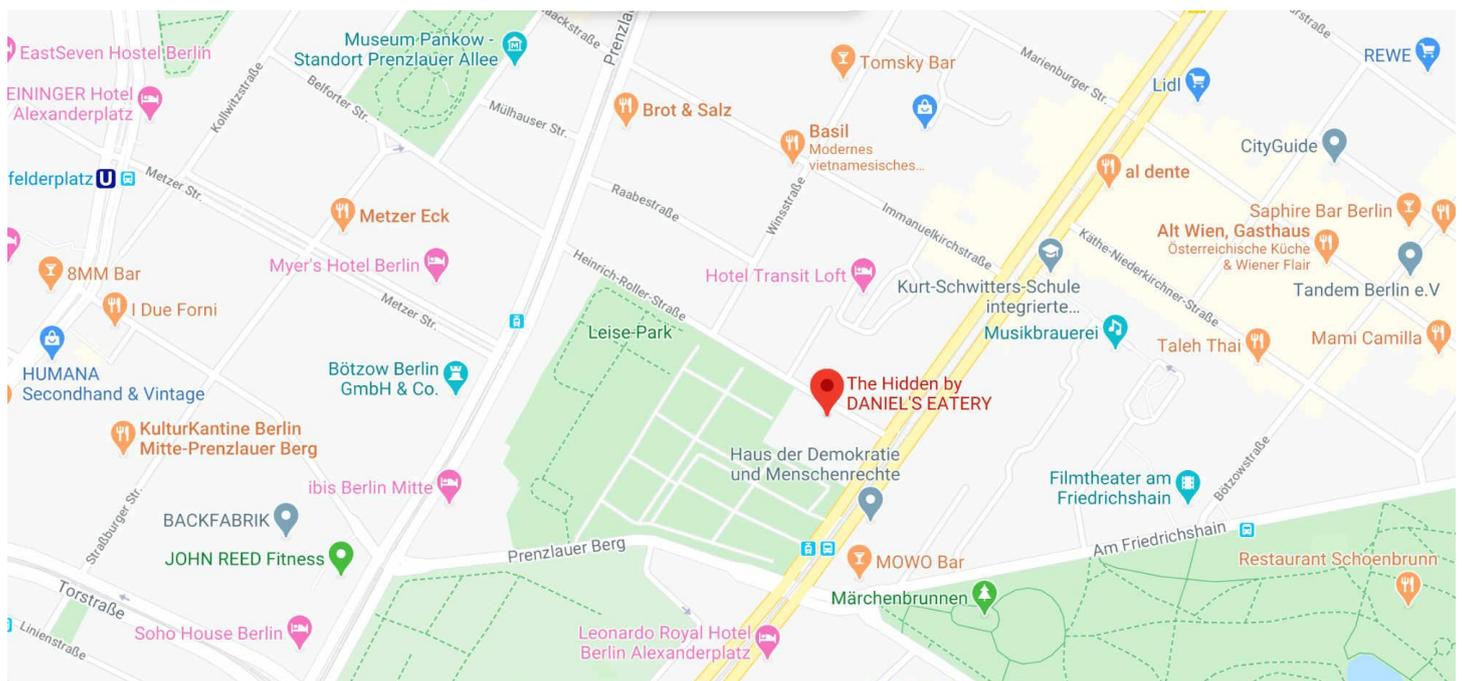
ポップアップ・ディナーやフードイベントの楽しみの一つは、食だけではなくそこに集まる人とのコミュニケーション。家族の数が多かった時代はよくあった「大きな食卓にみんなが集まる」という構図も、核家族化が進む現在では珍しいものとして喜ばれるのだという。

様々なお客のリクエストやイベントにも対応できるよう、空間はあくまでもシンプルに。壁の色もグレートーンに統一しているが、くつろげる「ホーム感」が出るようにと家具はあえて不揃いなものにして、食にまつわるアート作品を取り入れてアクセントを加えている。アートは、知人の作品や自分が旅で見つけてきたものなどを集め、食事の際の話題にもなるのだ。

Project Details

1. Type of Business : Supperclub, Eventlocation
2. Open Date: 01/08/2016
3. Location: Heinrich-Roller-Str.8, 10405 Berlin
4. Size: 62 m2
5. Design, Concept: Daniel Grothues

Location Map



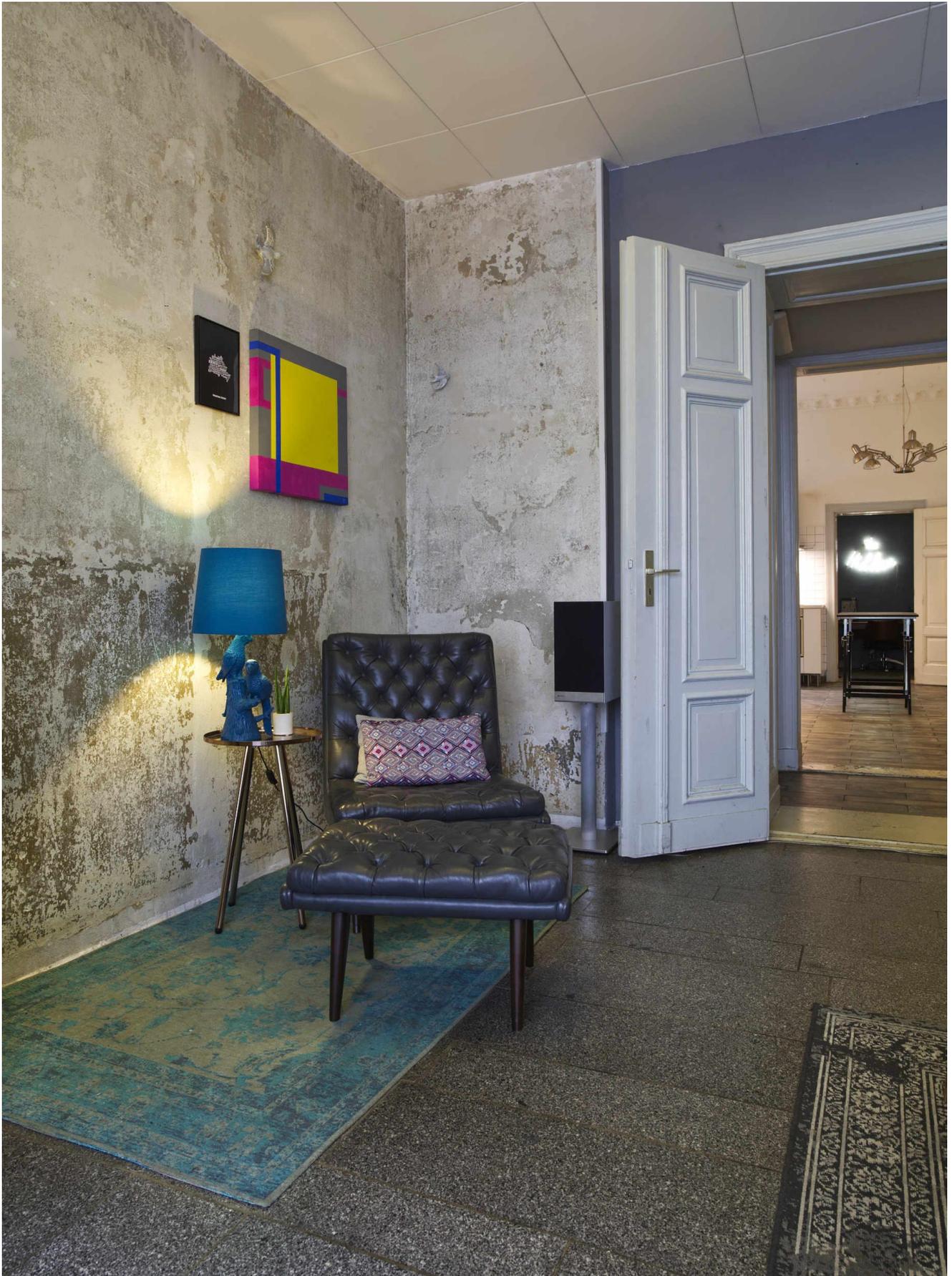


手前の空間は、大きなディナーテーブルが鎮座する食卓。

食をテーマにした絵は知人の **Jasmin Schuller** の作品で、肉でスイーツをつくり、それを写真に撮るといったもの。



奥はキッチンスペース。ここでも大きなテーブルが中央に置かれ、タイルの壁にはフードを使ったアート作品が。



新築物件の壁はシャビーに。床に絨毯を敷くのも居心地の良さを演出する工夫の一つ。ビンテージとモダンが同居するインテリア



料理イベントなどに貸し出すことも。IH クッキングヒーターは3つに抑え、テーブルとして使える部分を広くとっている。